

●ダブルウィッシュボーンフロントサスペンション(2)

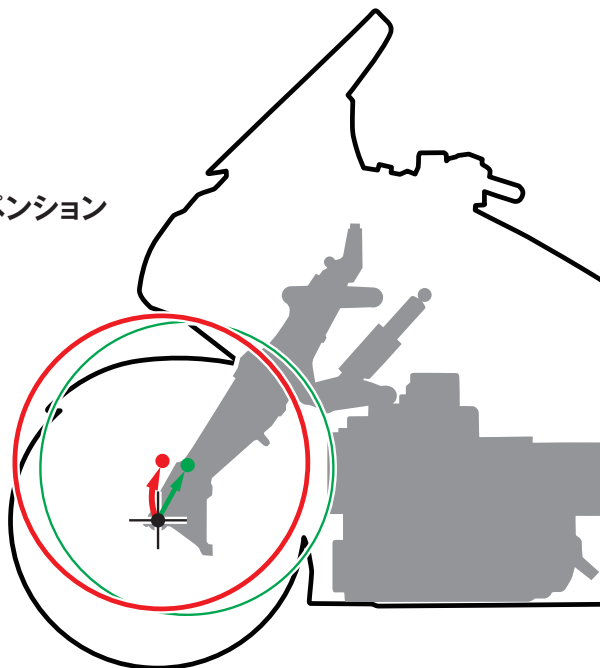
居住性の向上と完成車コンパクト化への寄与

ダブルウィッシュボーンサスペンション上下アームの角度設定により、ストローク軌跡を真上方向に設定する事で、前輪とエンジン部とのクリアランスを最小化しました。そして、その分エンジンを車体前方に寄せ、同時にエンジンヘッドの前後長を短縮することでライダーとパッセンジャーの乗車位置を従来よりも36mm前方に移動させました。これによりホイールベースを従来と同等としながら、前輪分担荷重を最適化し軽快なハンドリングを実現しています。

さらに、このサスペンション方式の採用により、従来のテレスコピック式フロントサスペンション転舵に必要なクリアランスを詰めることを可能とし、ステアリング軸回りのスリム化に寄与しています。

■フロントタイヤストローク軌跡比較イメージ図

- **NEW ゴールドウイング**
ダブルウィッシュボーンフロントサスペンション
ストローク軌跡イメージ
- **従来モデル**
テレスコピックフロントサスペンション
ストローク軌跡イメージ



■ステアリング軸回りスリム化イメージ図

